

競技規則

本大会は、2022年度全国障害者スポーツ大会競技規則及び、第32回交流水泳大会申し合わせ事項によって行います。

第32回 交流水泳大会 申し合わせ事項

◆ 競技について

- 1 身体障がい、内部障がい、65歳以上の出場者は受付時に、メディカルチェックを受けてください。
メディカルチェックの結果により参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。
- 2 招集について
 - 第一招集場所は体育館とします。最終招集はプール内です。
 - 招集時間は競技開始3組前からとします。
 - 同伴者は招集時に同伴ゼッケンを受け取ってください。数に限りがありますので、1レースごとに招集係に返却してください。
- 3 スタートは水深が浅いため、飛び込み台を使わずに行います。
- 4 スタートのやり直しは行いません。他の選手がフライングしてもスターターの号砲でスタートしてください。
- 5 スタート時は、審判長の合図でスタート位置に立ち、足の指を前縁にかけてください。
(水中からのスタートの場合は笛の合図で水中に入ってください。)
- 6 合図棒を使用する場合は、招集時にも係員に申し出てください。
- 7 当日の参加競技種目の変更や追加はできません。
- 8 25mビート板について
 - ① 飛び込みでのスタートは行いません。
 - ② 水底に足が着かないなど、安全確保のための伴泳は認めます。申込書の「その他（希望・要望など）」の欄に「伴泳あり」と記入し申し込んでください。
 - ③ 大会記録の認定は行いません。
- 9 大会記録は障害区分、性別、年齢区分（2022年度全国障害者スポーツ大会競技規則）ごとに認定いたします。
- 10 障害区分23はブラックゴーグル着用が望ましい。
- 11 水着はFINA承認水着でも可とします。
- 12 競技中の事故・傷病については応急処置のみとし、その他の責任は負いません。
各自十分ご注意ください。

◆ その他

※ 館内への入館は正面入り口わきに設ける、検温・消毒を行い入館してください

※ 個人の方、団体の方、介護者の方すべての方に利用確認票、または団体用名簿をご記入ください

- 1 記録速報は体育館に掲示します。
- 2 貴重品については、各自責任もって管理してください。
- 3 プールサイド、体育館内は土足厳禁です。靴は各自で管理してください。
また通路をふさぐことのないようにしてください。
- 4 準備体操は各自十分、行ってください。
- 5 参加者控え場所は体育館をご利用ください。
- 6 補食のみ体育館内で可とします。食事中的会話などは避けて下さい。
- 7 招集時には、水着・マスクを着用し、泳げる準備（帽子、ゴーグル等）を持参し、上着を着て第一招集場所（体育館）に集合してください。可能な限り自分の荷物がわかる袋をご持参ください。
シャワー用車いすをお使いになる方は、台数に限りがありますので使用後は元に戻してください。消毒作業ののちに次の方へお貸しします。また、やむを得ない場合はご使用中一時的にお借りすることもありますのでご協力をお願いいたします。
- 8 許可なしの写真、映像の撮影は禁止とします。撮影許可は当日大会受付にて申請してください。
（※スタート時のフラッシュ撮影は禁止です。）
- 9 大会記録につきまして表彰等はいりません。
- 10 プール以外の場所（体育館や廊下など）は、水着のみでの移動はご遠慮ください。また競技以外の時間はマスクの着用をお願いいたします。
- 11 男女更衣室で着替えが困難な方、異性介助による着替えが必要な方のために多目的更衣室があります。利用の場合は大会受付にお申し出ください。
- 12 体育館は換気のためドアを開放しています場所によっては冷えることがありますので、バスタオルや毛布など各自準備してください。
- 13 その他、競技役員の指示に従ってください。
- 14 今大会は水泳大会・競技会に関するガイドラインに基づき実施いたします。
- 15 競技が終了した選手は速やかな退館にご協力ください。

以上